



報道関係者各位

令和2年7月29日
青森県立保健大学

“プロジェクト型研究”スタート！ (ヘルスプロモーション戦略研究・開発プログラム)

本年4月に新しく「ヘルスプロモーション戦略研究センター」を設置しました。そこでは、地域の健康課題を解決するために、様々な連携の下、様々な専門性を有する研究者・専門職等が協力しながら研究を行い、様々な形で社会に還元していくことを目指しています。

これまで本学が行ってきた「ヘルスリテラシー向上推進」活動や研究、社会人大学院生の積極的な受け入れと実践研究、学生ボランティア活動、地域住民の方々への情報発信等を包含しながら3カ年計画による「プロジェクト型研究」を開始しました。

まず3つの枠組みとして、

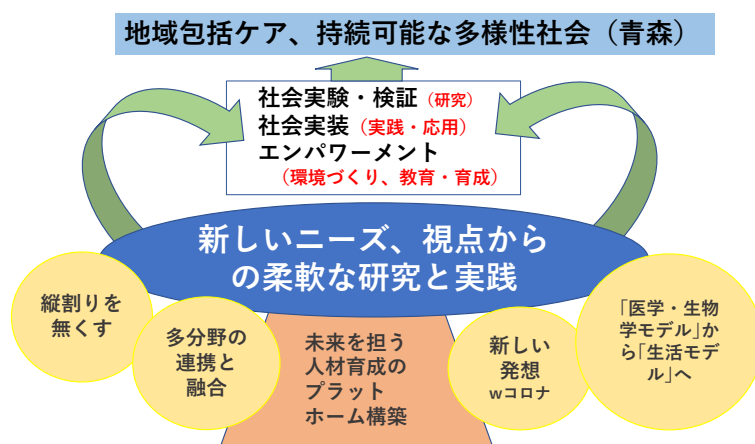
- ①ヘルスリテラシー及び保健行動の向上を通じた健康寿命の延伸に資する研究
- ②多様性社会における多職種連携によるセーフティネットの構築に資する研究
- ③産業等との多様な連携による健康資源の探索とヘルスプロモーションに資する研究

を設定して学内で募集・審査を行い、現時点では2つの課題について活動が始まりました。

- ・ 保健医療福祉分野におけるヘルスコミュニケーションに関する研究（研究代表者 大西基喜）
- ・ 多層的予防介入による壮年期自殺予防プログラムの効果評価：うつ病スクリーニングとケアマネジメントによるアプローチ（研究代表者 大山博史）

今後、プロジェクトを追加していく予定です。短期間で研究成果が出るような課題ではありませんが、研究データを積み重ねながら、積極的に社会還元を行っていきます。

「ヘルスプロモーション戦略研究・開発プログラム」の目指す姿



問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-4062 FAX:017-765-2021

担当：キャリア開発・研究推進課 大西、永澤
